



THE Y'S MEN'S CLUB OF AIZU
会津ワイズメンズクラブ
CHARTERED ON FEB. 1993



2018～2019 年度主題

国際会長 Moon Sang Bong(韓国) 「私たちは変えられる」
アジア地域会長 田中博之 (東日本区) 「アクション」
東日本区理事 宮内友弥 (東京武蔵野多摩) 「為せば成る」
北東部部長 涌澤 博 (仙台青葉城) 「チャンス到来 我ら北東部から世界へ」
会津クラブ会長 青山孝男 「力の限り この地の塩として！」

<No.283 会津通信>
2018年11月13日発行

会長 青山孝男
副会長 高橋眞美
書記 高橋真人
会計 高橋真人

◇11月の聖句◇

はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。

マタイ福音書5章 18 節

11月例会

日時:2018年11月13日(火)19:00～

場所:若松栄町教会

司会:高橋 真人メン

- 1.開会点鐘 会長
- 2.ワイズソング 一同
- 3.会長あいさつ 会長
- 4.連絡・報告
- 5.聖句朗読
- 6.食前感謝
- 7.歓談 強調月間
ワイズ理解について
8. Happy Birthday! Happy Anniversary!
11/10 高橋 カワイス、11/21 高橋眞美ウイメン
- 9.閉会点鐘 会長

人間は成長する、のか？

高橋 真人メン

いくつかの案件を抱えているとき、内容や締切をもとに優先順位をつけて余裕を持って処理できるように対応しようとする。しかし、そこからがなかなか進まない。何度もその計画を頭の中で繰り返して確認するものの、「〇〇までに取りかかれば、いいや」という甘えた考えによって先送りをしてしまう。少しずつ自分の中で計画変更を重ねながらも、切羽詰まらないと動き出さないことによって、結果、あったはずの余裕はまったく無くなり、夜を徹してこなすことになり、ツライ朝を迎えるのである。若いころは寝る時間がなくなっても多少の無理ができた。それが困難になってきたのに、やっていることはいまだに変わらない。思い返せば、泣きながら最終日の夜を過ごした小学生の夏休みの宿題から変わっていないのかもしれない。以来、どれほどの後悔を重ねてきたのだろう。それでもまた、先送りをして今を楽に過ごそうとしてしまう。「人間はいくつになっても成長することができる」ことをどこかで信じながら…。



(次回は青山会長)

<10月例会出席状況>

在籍者 5名 ゲスト0名

出席者 4名

*例会出席率 80%

あかべこ 0円
18-19年度合計 8,000円

《例会》

毎月第2火曜日 19:00～21:00
若松栄町教会 (☎0242-27-3944)

11月号報告(東日本区報より抜粋)

理事メッセージ

宮内友弥 (東京武蔵野多摩)



8月25日に先陣を切って行われた北海道部大会を皮切りに、10月20日のあずさ部大会まで、台風のため12月1日に延期となった富士山部を除く東日本区6部の部大会が終了しました。それぞれの

部とも基調講演、コンサート、パネルディスカッション等、従来にない新しいアイデアを盛り込んだ素晴らしい大会でした。各部長の下、本年の計画と夢の実現に向けて決意を新たにされていることでしょう。折しも11月10日は「ワイズデー」です。お一人おひとりがそれぞれのクラブに在って、「より良い社会にするとする夢に向かって何ができるか、何をしなければならぬか」をお考えいただき、将来のワイズの発展に向けてお力をいただきたくよろしくお願ひいたします。

本年度も年4回開催されます東日本区役員会では、議案の審議に加え役員の皆さまの「協議」の時間を設けています。ワイズに対するメンバーそれぞれの思いや期待・要望事項・疑問点をシェアし共に考える場にしたいとの観点から、将来のワイズの発展に向けてワイズの良いところ(伸ばすべき長所)、問題点、疑問点、改善すべき点などを、部のみならず国際、区、クラブ、会員個人にも対象を広げて協議する場となっています。是非皆様の忌憚のないご意見をお寄せくださるよう重ねてお願ひいたします。

強調月間

★ワイズ理解 (ワイズデーにちなんで)

東日本区書記 板村哲也

1928年11月10日に、日本で最初のワイズメンズクラブ「大阪ワイズメンズ倶楽部」が国際協会に加盟を認証された。日本区(当時)ではこれを記念して、1993年にこの日を「ワイズデー」と決めました。日本にワイズメンズクラブが誕生して90年。ワイズの理念は、いかに時代が変化しようとも決して変わるものではない。しかし時代や社会の変革の中でワイズの働きの在り方、活動方法は絶えず問い直され、新しい課題にも取り組んで行かなくてはならない。今までの慣例に捉われず、勇気を持って斬新なアイデアと行動への取り組みが必要ですね。



会津だより

少年の主張「会津若松市大会」より

「未来は変えられる」河東学園小6年 星美月さん (前号より)

この他にも、将来どんな人とふれ合いたいとか、どんな国に行ってみたいとか、数え切れないほどの内容です。話している間はただただ楽しく、時間が経つのも忘れてしまいます。私はそれだけ早く大人になりたいのです。

でも、早く大人になりたいと思う一方で、「今」を思う存分生きたいと思っています。だって、「今」しかできない友達との会話、私を助けてくれる下級生の世話、やりがいのある勉強や委員会の仕事など、私にはやるべきことと責任がたくさんあります。今の自分自身を一生懸命生きて、未来の私へバトンをつなぎたいのです。

私たちは、必ず「過去」という自分が歩んできた道をふり返り、喜んだりつらくなったりします。でも、誰もが「未来」という希望と夢で輝いている道を歩いていくのです。「今」という時間を後かいしないよう、全力で楽しみながら。

もし過去の私が、今の私に心配してささやいてきたら、自信をもってこう言いたいのです。「私は、今をとっても楽しんでいるよ。心配しなくても大丈夫だよ。これからの未来がとても楽しみだよ」と。子どもっぽ



いと思われるかもしれませんが、これが今の私です。みなさんは「今」を楽しんで生

次号より

明治維新から百五十年目ということで、関西以西では「明治維新150周年」という表現されていますが、関東以北では「戊辰150周年」といっています。これらに関する会津での記事を連載の予定です。

☆ 今後の予定 ☆

- ◇ 12月例会 12月11日
迎賓館 寿し万 (駅前町)
- 12月13日 会津児ユネスコ幼児画展
- ◇ ユニークダンス
12月11日 ワイズと合同納会